

## あけましておめでとうございます

いよいよ2014年が始まりました。

まだまだ先だと思っていた東海グランドコンサートももう今年のことです。当日素晴らしい演奏をするためには事前の準備が大切です。演奏曲目は近日中に決まるとお思いますので、11月に向けて今からしっかりとお稽古を積んでいきましょう。実行委員会ではおけいこの意欲づくりの助けになるようなグッズを只今考え中です。ご家庭でも色々な知恵や工夫などあると思います。これは、というアイデアがありましたら是非お知らせください。

東海グランドコンサートだより第2号となる今回は、ヴァイオリン科指導者の長谷部直子先生とOBの清水優さんからお話を伺いました。

## 長谷部直子先生からのメッセージ

東海大会の年が明けました！！

今回はグランドコンサートがしばらくなかった分それに見合う様に他地区の方の参加を呼び掛け大人数の大会にしたいとの委員長の挨拶、とてもうれしく思いました。

〇〇クラスという枠を超えて皆スズキの子として育ち合う機会にしましょう。その為に次の事を今から心掛けてやってみませんか？

①家のおけいこでは始めに「音」を立派に、のトナリゼーションをして、弾ける曲(大会の曲が決まったら)をCDと合わせて練習している音がどの家からも聞こえるように。

②「静かにすばやく」の行動と挨拶の美しさを先回のチェロ大会に学び、合奏レッスンの努力目標にしましょう。

③教え学び合う広い心で指導者、親が(広い合奏会場が取れたクラスは知らせ合い)誰でも参加できる場を作って高め合えるといいですね(草の根合奏?)。

④1000人近い子供の演奏は世界中でここにしかありません。是非多くの方に聴いてもらい、広い会場を一杯にしましょう。その為に例えば、地元の会員は一人何人のお客さんを誘う、他地区の会員は何人のお友達に声掛けする等、お客様ではなく、具体的な目標をかがげて動きましょう。

皆さんから次々とアイデアが出されて、心ひとつに大会に向かえば、当日はフロア一杯スズキの音が響き渡るでしょう。

そうなることを心から願って。

ヴァイオリン科指導者 長谷部直子

## OB・清水優さんからのメッセージ

子供の頃、鈴木ヴァイオリンを習っていて夏期学校に次いで印象に残っているのは2年ごとに行われていた東海大会です。広い体育館で大勢の仲間と一緒に演奏する醍醐味は夏期学校以上のものがありました。フィオッコのアレグロやヴィヴァルディのa-moll、ユーモレスクなどは定番で、何百人という音の洪水の中で演奏する感動は他では味わうことができません。

故郷が名古屋である鈴木鎮一先生は東海大会に毎回のようにおみえになり、お元気な姿で自ら指揮をなさっていました。

私は1969年の第6回大会を最後にスズキから離れましたが、36年の時を経て2005年の第22回大会で我が子と一緒に演奏した忘れられない思い出があります。

幼少の頃習った指づかいは何歳になっても指が覚えているものです。洋の東西を問わず老若男女、スズキで学んだ皆が共通の言葉たる音楽を演奏することで心が通い合うのですから、本当に素晴らしいことです。

スズキの教育を受けることができたのは私にとって生涯の財産となっており、鈴木先生と両親に感謝する次第です。

末廣、林、他クラスOB 清水優



## 広報について ~ご協力をお願いします~

長谷部先生からのメッセージにもありましたように、実行委員一同、このコンサートにひとりでも多くの方に足を運んでいただきたいと願っています。

ぜひ身の回りのお友達をたくさんお誘いください。

また広く宣伝をする方法を探っています(ただし、あまりお金のからない方法で)。具体的にはタウン情報誌への告知掲載などを考えていますが、そこで皆さんにお願いです。皆さんのお住まいの地域で小さなお子さんをお持ちの方に読まれるような情報誌はありませんか？もしありましたらお名前とクラス名を明記の上、東海グランドコンサート専用アドレスまでメールにてお知らせください！！アドレスは tokai-taikai-25th@outlook.jp です。皆さんからの情報お待ちしております。

大会に向かって気持ちを盛り上げ、当日もたくさんのお客さまに聴いていただければきっと子供達はいい演奏をしてくれることでしょう。ぜひご協力をよろしくお願い致します。

